



没後70年・吉田博展
 ～超絶技法の木版画を一堂に～

と き／1月5日(火)～1月18日(月) 10:00AM～7:30PM
 ところ／京都高島屋7階グランドホール(会期中無休)
 京都市下京区四条河原町 ☎075-221-8811

明治・大正・昭和にかけて風景画の第一人者として活躍した吉田博(1876-1950)。福岡県久留米市に生まれ、画家を志して京都の田村宗立に入門した後に上京し、不同舎の小山正太郎のもとで絵画修業に励んだ。1899(明治32)年に中川八郎と渡米し、他の日本人洋画家たちと水彩画による展覧会を開催し好評を博し、パリ万国博覧会でも受賞した。その後世界旅行を繰り返して各地の風物を油彩画や水彩画で描いた。



「タジマハルの庭」
 (印度と東南アジア)
 1931(昭和6)年

その彼が木版画を始めたのは49歳のことだった。油彩画の描き方をベースに水彩画で培った色彩表現や、顔料を自由自在に扱う力を活かしつつ、西洋画に見られる陰影や奥行きを木版画で表現する前代未聞の挑戦だった。やがて吉田は分業を主とする伝統的な木版画の制作方法を踏襲しつつも、彫り師や刷り師を指揮し、超絶技法とも呼べる版画作品を次々と発表した。世界各地を旅して描いた異国の風景、どこか懐かしさの漂う日本的な情景を主題としただけでなく、水の流れや光の移ろいを繊細かつ大胆に表現した彼の木版画は国内外で人気を博した。



「帆船朝」(瀬戸内海集)
 1926(大正15)年

京の至宝Ⅱ 江里佐代子・截金の世界
 一宙(そら)の輝きを康慧・朋子とともに

と き／1月2日(土)～1月24日(日) 10:00AM～7:30PM
 ところ／美術館「えき」KYOTO(会期中無休)
 京都駅ビル・京都伊勢丹7階隣接 ☎075-352-1111

截金師・江里佐代子(1945-2007)は、伝統的な京都刺繍の老舗に生まれ、仏師・江里康慧と結婚。その後、截金技法が途絶えることを危惧していた江里家の意向を汲み、截金の技法を学んだ。截金は、本来、仏像や仏画を荘厳する技法であり、康慧とともに仏像作品をつくり続けた。佐代子は截金を工芸品に応用したり、京都迎賓館をはじめとした公共施設などの壁画装飾やスクリーンなどの大規模な作品にも取り組んだり、截金技法の新しい在り方の可能性を追求した。2002年に截金の人間国宝(重要無形文化財保持者)に認定されたが、惜しくも急逝した。



「截金彩色ガラス額装(瑠璃放光)」2003年
 (パラミタミュージアム蔵)



「截金飾箱(天空桜花)」
 1993年

本展では、佐代子の技術や精神を途切れさせないようにと、娘の截金師・朋子や工房の職人らによる、今に繋がる作品も併せて紹介している。截金作品の素晴らしさはもとより、引き継がれる截金のわざとところが後世へ伝わる機会となればと企画された。

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																														
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	動乱の世から太平の世へ～かわりゆく人のくらし～																														
	3F	近代博覧会と京都の産業 -明治初期の観光と染織産業を中心に-															京都工芸美術作家協会展 - 創立75周年記念 -															
	4F																	Kyoto Art for Tomorrow 2021 - 京都府新鋭選抜展 -														
	5F	貸展示室(5F/洋室・150㎡×4室・6F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室)のご相談は京都文化博物館企画事業担当(075-222-0895)までお気軽にご相談ください。										第33回 京都美術文化賞受賞記念展 受賞者: 近藤高弘(陶芸) 山本西(截金ガラス) 宮永愛子(現代美術)										第53回 京都書作家新春展										
	6F											新発見 新書初版展					創立75周年記念 京都工芸美術作家協会 小品展															
別館	文化庁メディア芸術祭 京都展 科学者の見つけた詩 - 世界を見つめる目 -															Kyoto Art for Tomorrow 2021 - 京都府新鋭選抜展 - 【特別出品】高嶺格																
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	年始休館																															
府大生00歴史彩館 コラボで探る京都学																																
京都学ラウンジパネル展「美しい鴨川を子どもたちにのこそう」																																

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	年始休館	分離派建築会100年 建築は芸術か？																									→3/7					
	4F		「モダニズムの工芸」 「十亀広太郎と関西の色彩派」										2020年度 〔第4回 コレクション展〕					「河井寛次郎作品選」 その他										→3/7					
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	年始休館	文化財保存修理所開所40周年記念 特別企画 文化財修理の最先端																															
		新春特集展示 丑づくし-干支を愛でる-																															
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	年始休館	コレクションルーム（京都市美術館所蔵品展示）冬期																									→3/14					
			改組 新 第7回 日展京都展															成安造形大学 卒業制作展2021															
	東山 キューブ		荒木優光：わたしとゾンビ																									→2/28					
			平成美術：うたかたと瓦礫 1989-2019															第20回 京都芸術高等学校 卒業制作展					→4/11										
			アートグループ道展					第27回 日本・コリア 友好美術展2021/京都																									
別館	示現会京都作家展																																
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	年末年始休館	第59回 京都銅版画協会展					「畠中光享の今」 日本画展					第24回 国画家京滋奈 作家展（洋画・版画）																				
	2F												第24回 国画家京滋奈 作家展（洋画・版画）																				
	3F																																
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	年末年始休館	【企画展】憧れのヨーロッパ旅行																									→3/28						
		【同時開催】京都現代作家展vol.13 三瀬夏之介 「おにの神さん／奇景」										山田伸 「美への胎動」					→3/28																
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	年始休館	時代への視線・Martine Franck展（月曜休館）																									→2/14						
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	美術工芸 サロン	高賀会 （日本画・工芸・書）					漆工藝小品展 - 漆の林に萌え出る芽 - 作陶40年記念 水無月窯 藤谷芳哉茶陶展					奥村美佳展 - かくれ里 - （日本画）					「京都日本画新展」受賞者 三人展-監物紗羅 池上 真紀 清水葉月- 襲名30年五世島田耕園 御所人形展 他力 ひと がたとともに Vol.2					→2/2										
	アート サロン		春を彩る茶道具展					立雛展					橋本大輔・よしこ 陶展					福岡拓梨 陶展					→2/2										
	グランド ホール		没後70年・吉田博展 - 超絶技法の木版画 -																														
大丸 中京区四條高倉 211-8111	画廊	アート サロン	百虎絵画展					古家野雄紀 新作日本画展					曾根 茂 絵画展					金澤 龍 絵画展					→2/2										
	ミュージアム		新春美術展					小川國重紀 日本画展					帆刈晴日 日本画展					山崎有美・望月 知紗子・2月 新月展					→2/2										
	ミュージアム																	京都書作家 新春展					→2/1										
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	第33回 京都美術文化賞受賞記念展 会場：京都文化博物館5階展示室（月曜休館）																																
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	冬期休館																																
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	京の至宝Ⅱ 江里佐代子 裁金の世界 - 宙（そら）の輝きを康慧・朋子とともに -																									日本画 新展2021	→2/8						
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	お正月 ウィンドウ 作品展（曾根茂・道本勝）	常設展															アート マルシェ																
アートギャラリー鷹休堂 東山区東山五條上ル西入ル 541-3805	正月休廊	額縁バーゲン															常設展（北側店舗）																
アートのスペース繁 左京区北白川道分町1-8 080-5711-7431	常設展																																
Art Space MEISEI																																	
アートのスペース柚（ゆう） 東山区二条通東山西入 090-6916-5353	芸春エト・アール展「丑年」（月曜休廊） 午前11：00～午後5：00 最終日午後4：00まで																																
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	冬季休廊					こじまゆういち展 etude II					展示会 予定																						
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展（貸画廊受付中）																																
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	浮世絵版画・新版画常設展																																
延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	常設展																																

企：企画および常設を中心に活動する画廊 貸：貸画廊

干支の「牛」と干支から外れた「猫」
一明治・大正・昭和名作発掘品展、1月—

と き／1月8日(金)～1月30日(土) 10:30AM～6:00PM
ところ／星野画廊(日・月曜休廊)
京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

2021(令和3)年の年明けを新型コロナ感染流行の最中に迎え、行動自粛を余儀なくされている美術愛好家の皆様方に、せめてもの気分転換のお誘いです。

「商いは牛のよだれ」「牛も千里、馬も千里」「馬に乗るまでは牛に乗れ」などと様々なことわざにあるように、今年もポチポチ歩みを進めるしか方法はないようです。画廊コレクションの中に丑年を飾る日本画と洋画の佳品があります。それらを中心に、干支から外れて可哀想な猫を描いた作品も特集します。

芸術作品の鑑賞は一服のオアシス、是非ポチポチとお出かけください。



鹿子木孟郎
「老子騎牛の図」
昭和初期頃(軸装)



岡村宇太郎「牛・白梅」
1955-71(昭和30-56)年頃



岩崎巴人「蒼ざめた牛」
1954(昭和29)年頃



岡崎桃乞「猫」
1938(昭和13)年



矢野雅蔵「農家の春」
1947(昭和22)年 油彩



山口ハ九子「田植え」
1917(大正6)年



炭屋義雄「猫」
1923(大正12)年



浅井忠「牛」
1903-07(明治36-40)年頃



柴原魏象「大秦の牛祭」
明治末期頃(軸装)

第33回
「京都美術文化賞」受賞記念展

と き／1月15日(金)～1月24日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／京都文化博物館5階展示室
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

公益財団法人中信美術奨励基金の顕彰事業である「京都美術文化賞」受賞者による展覧会です。「京都美術文化賞」は、美術の創作活動を通じて京都府市民の精神文化向上に多大な貢献が認められた方に対して毎年贈呈される賞であり、1988年の第1回に始まり今年で33回目となります。

本展では、第33回京都美術文化賞を受賞された近藤高弘氏(陶芸)、山本茜氏(截金ガラス)、宮永愛子氏(現代美術)の作品を展示し、広く皆様にご覧いただきたいと思ひます。

また、特別展示「京都美術文化賞のあゆみ」として、歴代京都美術文化賞受賞者(第4回～第6回受賞者9名)の作品を当財団のコレクションより公開します。

【受賞者略歴】



近藤高弘氏(陶芸)
1958年京都市生まれ。
'85年京都府立陶工職業訓練校、'86年京都市工業試験場修了。
'02年文化庁派遣芸術家在外研修員としてイギリスに派遣、'03年エディンバラ・カレッジ・オブ・アート

修士課程修了。陶の素材や表現を基軸に金属やガラスとの融合など、陶芸の新たな造形を追求している。



山本茜氏(截金ガラス)
1977年金沢市生まれ。
'99年独学で截金を始め、2000年から重要無形文化財「截金」保持者の江里佐代子氏より伝統的截金技法を教わる。
'01年京都市立芸術大学美術学部美術科日本画専攻、'11年富山

ガラス造形研究所造形科卒業。截金をガラスと融合させた截金ガラスを創成。京都市に個人工房設立。日本工芸会正会員。



宮永愛子氏(現代美術)
1974年京都市生まれ。
'99年京都造形芸術大学芸術学部美術科彫刻コース卒業。
'08年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了。常温で昇華する性質をもつナフタリン、陶器の貫入

©Photo by MATSUKAGE

音、塩や葉脈、土地の記憶の結晶である地産の石などを用い、繊細な視点で「変わりながらも存在し続ける世界」を表現する。

— 素朴なおかしみ —

坂田 源平展 木彫・絵画

と き／1月16日(土)～1月30日(土) 10:30AM～6:30PM

ところ／蔵丘画廊(会期中無休)

京都市中京区御池通河原町西入ホテル本能寺1F ☎075-255-2232

動物をモチーフにした木彫作品で人気の坂田源平による、蔵丘画廊では3年ぶりの個展。今展ではおなじみの立体作品にくわえ、手頃な価格で飾りやすい、ハガキ小サイズのミニ平面作品「エカルタシリーズ」を初披露します。

繪を素材にしたアニマル作品たちは、立体・平面、いずれも絶妙なデフォルメとユーモラスなポーズ、憎めない表情が目を引きまします。動物たちの「なんかいい」「面白い」、そういった魅力をぎゅっとかたちにすることで、かわいい動物であれば勿論のこと、獰猛な動物ですら、観る者を思わずほっこりさせる素朴な「おかしみ」あふれた作品となるのが坂田源平の力です。それは例えば歌舞伎の見栄であったり、ちょっとした挨拶のポーズだったり様々ですが、坂田源平作品は動物の擬人化された姿が観る者により親近感を与えることで、そばに置いて、撫でまわしたくなるような、私たちにとても身近な美術品として存在することに成功しているといえます。

新展開の「エカルタシリーズ」と立体の新作、新しい物尽くめで約25点を展観。

作家略歴：1987年京都府生まれ。龍谷大学卒業。

陶芸を職とする父の膝下で幼少時よりものづくりをしながら育つ。

大学在学中から創作的な制作を始め、卒業後本格的に作家活動となる。

2015年、小学校図画工作科用教科書「ゆめをかたちに」に採用掲載。

2018年、瀬戸内市立美術館で「坂田源平木彫展 いとしき動物たち」開催。

アートフェア東京、アート台北など出品多数。

蔵丘画廊では12、14、16、18年に個展。



「ブタ」
(エカルタシリーズより、G001)
平面パネル、アクリル 10.6×15.5cm



「モグラ」
(エカルタシリーズより、G009)
平面パネル、アクリル 12×9cm



「スッポン」
檜に着色(アクリル)
H9、W24、D14cm



「サル」
檜に着色(アクリル)
H20、W12、D15.5cm

第29回 折々の作家たち展

と き／1月11日(月)～1月24日(日) 12:00～7:00PM

ところ／ギャラリーヒルゲート1F・2F(月曜休廊) 京都市中京区寺町三条上ル ☎075-231-3702

丸木位里 生誕120年展 一位里の中小品と俊・スマの小品一

と き／1月26日(火)～1月31日(日) 12:00～7:00PM

93年以来恒例の当展は、現役作家の新作の他、物故作家となられた方の遺作や当画廊のコレクションをともに展示させていただくものです。

平面・立体ともに優れた小品の数々をどうぞ御高覧下さいませ。

1989年以来毎年開催していた二人展に、亡くなる2年前まで杖をついて在廊して下さった丸木夫婦。超大作「原爆の図」で国際的に知られるお二人ですが、位里さんは1930年代に日本画家として初めてシュールレアリスムの運動に参加する等、作家として多彩なお仕事をしてこられました。そのようなお二人の業績への再評価が近年高まりつつあることは、本当にうれしいことです。位里の作品を中心に妻俊、母スマの小品を共に展示いたします。どうぞ御高覧下さいませ。

〈出展者〉

ギャラリーヒルゲート

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 赤松 | 玉悠 | 女子 | 川岸 | 上代 | 力雪 | 三繪 | 田島 | 征征 | 三彦 | 福富 | 島士 | 菊次 | 郎隆 |
| 秋口 | 悠光 | 子浩 | 岸木 | 代野 | 雪喜 | 繪司 | 田島 | 征直 | 彦雄 | 富藤 | 士平 | 次美 | 隆伸 |
| 麻田 | 光良 | 雅則 | 木来 | 野村 | 喜あ | 司さ | 田中 | 直忠 | 雄子 | 藤野 | 平野 | 恵美 | 伸枝 |
| 安池 | 良泰 | 則充 | 北木 | 村下 | あぢ | 佳晋 | 田谷 | なつ | 子一 | 古本 | 田越 | 希陽 | 枝子 |
| 池田 | 泰昭 | 昭昭 | 木木 | 村村 | 美佳 | 晋明 | 谷千 | 淳倫 | 一子 | 馬増 | 田生 | 常陽 | 徳判 |
| 生石 | なな | み男 | 木木 | 村村 | 克隆 | 恒起 | 司鶴 | 憲美 | 修次 | 松馬 | 谷淵 | 武位 | 判哲 |
| 母田 | 靖信 | 男子 | 木木 | 村村 | 正直 | 生夫 | 中長 | 英紀 | 次夫 | 丸丸 | 木木 | ス俊 | 里マ |
| 伊地 | 孝弘 | 明美 | 木木 | 村村 | 直雅 | 生夫 | 中中 | 史忠 | 良雄 | 丸丸 | 木木 | 景勉 | マ俊 |
| 一居 | 昭隆 | 子雄 | 木木 | 村村 | 彰彰 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 勉卓 |
| 市川 | 廣隆 | 子雄 | 木木 | 村村 | 富紀 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 井上 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 井上 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 伊庭 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 今尾 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 岩尾 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 鳥頭 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 海野 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 永森 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 大田 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 奥甲 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 貝原 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 勝山 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 加藤 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |
| 門上 | 新太 | 子雄 | 木木 | 村村 | 一敬 | 彰彰 | 中中 | 史忠 | 宏花 | 丸丸 | 木木 | 左左 | 卓卓 |

ギャラリーヒルゲート

夜話市民講座Bコース「丸木位里の宇宙・再考」

1月30日(土) 6:30PM～8:00PM ギャラリー1F

講師：岡村幸宣(原爆の図丸木美術館 学芸員)

定員20名(FAX、メール、TEL等にて事前申込下さい)

参加費1,000円



丸木位里「塔のある風景」 全紙 1973年

会場	日曜	日曜																													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083		冬期休廊							洋画/日本画常設展 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田 遙郎・熊谷守一 他 (日祝休廊)																						
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996		日本画・洋画常設展																													
画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																													
画廊たづ 東山区神宮道三条上ル 771-8225		冬期休廊							日本画常設展 (日祝休廊)																						
ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		貸ギャラリー受付中																													
喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793		休廊							屏風絵・古美術 常設展 (貸画廊受付中)																						
ギャラリーM 中京区錦葉師高倉西 221-0979									新春の京を描く展 (松本祐佳)							ニューイヤーコンサート 音楽を描く展 (松本祐佳)															
ギャラリーかもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558									神門やすこ 墨と遊ぶ XIII																						
ギャラリー祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828									染色と書 二人展							たにもと・としこ こころ模様				着物展				リサイクル 着物展							
ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955																															
ギャラリーCreate洛 中京区丸太町通堺町西 708-7898		冬季休廊							光田千代展 (洋画)							加藤健二展 (洋画)							創造する 画家たち展								
ギャラリーK 中京区寺町二条下ル西側 255-7518		常設展																													
ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F 2F	年始休廊							新春企画 井隼慶人展 (染色)							KYOTO版画 2021 閉会展 Part 1							16人の木版画 展								
ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460		年始休廊							HP (https://g-kokowan.com/) をごらん下さい (貸ギャラリー受付中)																						
会場	日曜	日曜																													
ギャラリー佐野 中京区寺町錦葉師西北角 221-2767		冬季休廊																													
ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																															
ざらりい思文閣 東山区古門前大和路東入 761-0001		常設展																													
ギャラリー白川 東山安井東一筋目南 532-2616									舟越桂版画展-30年を振り返る Part II (動画配信)																						
ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		正月休廊							アートふくろう展 (絵画・陶器・染色・ガラス他)							ヴィジヨネア展 (絵画他) (月曜休廊)															
ギャラリー16 東山区三条通白川橋西上ル 751-9238		冬期休廊							映像は発言する! 2021 企画: 林ケイタ&ギャラリー16 (月曜休廊) 今井祝雄・仙石彬人・高橋耕平・林勇気・室千草 人長果月・松田るみ・三嶽伊紗・山本圭吾																						
ギャラリーSpace妙 左京区松ヶ崎堀町1-1 090-6605-0656		貸ギャラリー受付中																2021 口覚 (しかく) 反応実験展 第1回スラスラ													
ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522		常設展																													
ギャラリーTAJIRO 東山区繩手通新橋下ル 0774-27-1733		貸画廊受付中																													
ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		冬期休廊							常設展 (近代日本画の軸・額と器物100点余展示しています。) (6・9・18・19・28・29日休廊)																						
ギャラリー富小路 下京区富小路鏡小路下ル 090-7095-0576		休廊																													
ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632																															
ギャラリー中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253		休廊																							京都府私立中学高等学校 美術工芸研究会 会員展						
ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子ガラス作品常設展																													

京都市美術館のコレクションルーム《冬期》が12月3日から開催されています(3月14日まで)。
「冬に生きる」「冬の景」「工芸にみる冬」など日本画、洋画、工芸の各分野から季節感のある作品を並べる他、超現実の洋画作品や版画、書などの佳品も展示。

「京都 日本画新展2021」の大賞受賞者が石橋志郎 (Tone)、優秀賞受賞者が池上真紀 (慈光) と楊喆洪 (雨火花)。他に奨励賞・京都府知事賞: 峯石まどか、奨励賞・京都市長賞: 清水葉月、奨励賞・京都商工会議所会頭賞: 井上 舞に決まった。同展は1月29日から2月8日まで美術館えき KYOTOで開催される。

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
貸 企 ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	第29回 折々の作家たち展 (月曜休廊)																								丸木位里生誕120年展 - 位里の中小品と後の小品 -									
	2F	小倉輝正 陶と木のオブジェ展 (月曜休廊)																								坂爪厚生・小倉輝正 2人展 (メゾチント・陶と木のオブジェ)									
貸 企 ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	冬季休廊												日本画常設展 (月曜休廊)																						
貸 企 ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	冬期休廊												Gen展 (平面・立体)																					
	4F													京都芸術大学 総合造形コース				石橋秀泰				石橋秀泰													
	5F													進級制作展 (立体)				縫展																	
貸 企 ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	2人展 (月曜休廊) 高祖加寿子のニット/クリ・ボテラのタイト																								冬休み										
貸 企 ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	「龍馬と酢屋」常設展																																		
貸 企 ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展																																		
貸 企 ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	冬季休廊																常設展 (不定休)																		
貸 企 ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	アンティークマイセン or 西洋美術 & 絵画・工芸品処分市 (11・18・25・26・27日休廊)																																		
貸 企 現代美術 州居 東山区門前大和大路東入 746-4456	常設展																																		
貸 企 京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸画廊受付中																																		
貸 企 京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509	貸画廊受付中																																		
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
会場	日曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
貸 企 京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	常設展 (水曜休廊)																																		
貸 企 京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	常設展 (水曜休廊)																																		
貸 企 京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F [月]	冬期休館												清永安雄 常設展																					
	2F [雪] [花]																																		
貸 企 京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	年始休館	陶芸作品常設展 (木曜休廊)																								糸井康博陶展 (木曜休廊)									
	年末年始休館													京都市やま しな学園 生活介護事業 利用者絵画展				第15回 ゆう美術 研究所 作品展				渡壁光温 写真映像展				当面の間、ギャラリー開 館時間を11:00~17:00 (最終入館16:30)に 変更します。									
貸 企 堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	冬季休廊																																		
貸 企 里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																		
貸 企 蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232																	素朴なおかしみ - 坂田源平展 木彫・絵画 (会期中無休)																		
貸 企 大雅堂 東大路通福園上ル 541-7388	冬季休廊												日本画常設展																						
貸 企 梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	休廊												日本画・洋画常設展																						
貸 企 ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533	前茶工芸四人展 市川正人 (木工)/稲澤隆生 (陶芸) 松下喜山 (金工)/三木啓楽 (漆工)												休館				小川多佳子 陶展 - 護り -								休館				新鋭日本画四人展 青木香織/北島文人 中尾博恵/西川礼華						
	年始休廊												干支の「牛」と干支から外れた「猫」(日・月休廊) - 明治、大正、昭和名作発掘展 1月 -																						
貸 企 星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	年始休廊																																		
貸 企 松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新・古書画常設展																																		
貸 企 村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	休廊												常設展 (火・祝休廊)																						

→2/3

→2/7

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、
すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。